

メッセージ for Kids ～川崎の子どもたちへ～

川崎ブレイブサンダース 篠山竜青選手

川崎ブレイブサンダースの篠山竜青です。今、僕の現状としては、チームとしてもトレーニング施設であったり、体育館も使用しないようにしているので、自宅で出来る限りのトレーニングをして、後はゆっくり家族と過ごす時間を増やしています。こういう状況だからこそ、今しかできないこともあると思うので、そういうものを日々考えながら過ごしています。

僕が子どもの頃は、活発でクラスの中でもよく喋る。そういう子でした。どちらかと言うと、教室で勉強するというよりも、外に出て、体育であったり、休みの時間が楽しみな生徒でした。給食も含めて、本当にいろいろな友達と喋ったり、コミュニケーションを取ったりもするのが本当に好きな子どもだったかなと思います。

バスケットを子どもの頃から続けていて、怪我であったり、大事な試合で負けてしまったり、いろいろと悔しい経験、辛い経験してきました。その時にいつも必ず考えているのは、未来の自分が、この辛い経験があったからこそ今の自分があるって、未来で言えているように、この経験を糧にしてステップアップしていこうと気持ちを切り替えるようにはしていました。今も本当にそれが大きなあの自分のエネルギーになっています。

僕自身、子どもの頃に描いていたバスケットボール選手という夢を叶えて、今本当に楽しい日々を送っています。皆さんも、将来の明るい未来に向けて、自分が今やるべきことは一体何なのかというのを是非考えながら過ごしてください。もちろん僕自身も、子どもの頃楽しい思い出たくさんありましたけど、大人の今もすごく楽しいので、皆さんもそういう明るい未来が待っていると思いますので、今を全力で楽しんで、そして自分の夢や目標に向かってコツコツ積み重ねていってください。

僕は川崎の子どもたちを応援しています。